



# 広島西ロータリークラブ会報

No.  
1970

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA WEST

例会日・木曜日 12:30~13:30  
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島  
会 長 中村 哲朗  
幹 事 森信 秀樹

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78  
リーガロイヤルホテル広島13F  
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870  
E-mail:hwrc@godorc.gr.jp  
広島西ロータリー <http://www.hwrc.jp/>

RIテーマ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS  
「ロータリーの未来は  
あなたの手の中に」

本年度会長テーマ  
「ロータリーの心で周囲を包もう」

## 「世界理解月間」

2010年2月4日 第1946回例会

### ◆ 会長時間 ◆

中村(哲)会長



と思います。

1月があつという間に過ぎ去り、早2月になりました。今年の冬は、妙に暖かい日と寒い日が交互に来ている感じがします。寒暖の差が激しいので健康維持にご留意頂きたい

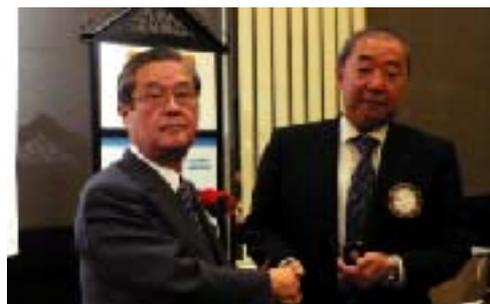
さて1月29日、姉妹クラブであります台南RCの会員の子女3名が、広島空港へ到着されました。出迎えに出て頂いた多くの会員とご家族、米山奨学生の張化さん、夜遅い時間にも関わらず皆さんありがとうございました。今日の例会に3名の生徒達とホストファミリーを受けて頂きました安部会員のご子息(秀法様)、沖会員の奥様、そして私の家内も出席して頂いております。私の家には、翔ちゃんが来てくれました。私には未だ孫がおりませんが、孫のように可愛くて、私共夫婦に刺激を与えてくれています。明後日(2月6日)、土曜日の早朝にはお別れをする事になりますが、今回の広島訪問を通じて、多少なりとも日本の文化・習慣そして日本人の心遣いを感じ取って頂き、日本を好きになってくれれば、この事業を実施し

た甲斐があると思います。3月の終わりには、当クラブから3名の会員子女が、台南訪問をいたします。

2月1日に広島東南RC創立50周年の記念式典・祝賀会が、ANAクラウンプラザホテル広島で開催されました。大変盛大な会で姉妹クラブである台湾・台中RCやハワイ・パールハーバーRCの会員も多数お見えになっておりました。内容を伴った素晴らしい50周年行事を挙行されましたことに敬意を表します。

終りになりますが、田戸会員へマルチプル・ポール・ハリス・フェローの襟ピンが届いておりますのでお渡しします。ご寄付頂きありがとうございました。

☒ マルチプル・ポール・ハリス・フェロー  
襟ピンの伝達 田戸孝雄会員



## ● 会務報告

森信幹事

※2月13日(土)グループ6・7合同インターシティ・ミーティングがANAクラウンプラザホテル広島にて開催されます。出席回答をいただいている方のBOXに当日のプログラムを入れておりますので、よろしくお願ひします。なお、駐車場の用意がありませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

※熊平製作所よりご惠贈の「拔萃のつづり」をBOXに入れておりますので、お持ち帰り下さい。

※次回11日例会は休会となっておりますので、お間違えのないようお願ひします。メイクアップの必要はありません。

※例会終了後、4階「松の間」において2月定例理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願ひます。

## ● 委員会報告

### 出席報告 竹本委員

本日(2月4日・木曜日)

会員数 84名 出席者 68名

欠席者 16名 ご来客 1名

ご来賓 0名 ゲスト 7名

計 76名

前々回(1月21日・木曜日)

出席率 100%



※姉妹クラブ友好委員会 金本委員長

### 台南RC子女3名の紹介

呂凱翔さん、許博程さん、李君懌さん

(通訳 張化さん)



### 青少年交換短期ホームステイ

本日、台南RCとの青少年交換ホームステイで来広中の李君懌さん、許博程君、呂凱翔君が例会に出席しています。

この3名は、先週1月29日(金)の夜広島空港に到着し、受入家族の中村哲郎会長、沖清会員、安部憲明会員の二男さん安部秀法様宅に各々預かって頂きました。

ホームステイ中の主なスケジュールは次のようになっています。

1月29日(金) 広島空港着 (20:15)

30日(土) 受入家族にて

31日(日) 世界遺産 宮島観光

2月1日(月) スポーツ めがひらスキー場

2日(火) 経 済 オタフクソース、マツダミュージアム・組立ライン

3日(水) 伝統文化 陶芸教室

4日(木) 平和学習 例会出席・平和公園

5日(金) 食文化 お好み焼体験・送別会(関係者)

6日(土) 広島空港発 (9:00)

会員皆様の暖かいご協力を得て、3名の子供達が自国以外の国の慣習・歴史・文化等を肌で感じ、良き思い出を土産に帰ってくれることを願っています。

### ※金本今年度幹事

次年度委員会配属について

### ※世界社会奉仕委員会 古屋副委員長

鈴峯学園バン格拉ディッシュ・プレスクール

「スズガミネ」校への文具支援の願ひ

2月18日、25日、3月4日の各例会日までに例会場に皆様やご家族の使っていない鉛筆やノート等の文房具をご持参下されれば幸いです。昼休みに遊ぶためのゴムボールetcも不足しているそうです。会員各位のご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。

## ● 同好会報告

▼バイオレッツ 柴田世話人

ガバナー杯へ向けての練習開始のお知らせ

来る3月13日開会のガバナー杯へ向けて練習を開始いたします。

ここ何年か勝利の感触を味わっていないので、勝利に向けて練習に励みましょう。

練習日

2月5・12・26日の毎週金曜日、午後3時～午後5時まで。

場所はいつもの、三菱グラウンドです。

練習試合の日程

2月27日(土)午後1時～午後5時まで。

場所は、己斐上の「広銀の森グラウンド」

対戦相手は、広島東RC

3月7日(日)午後1時～午後5時まで。

場所は、三菱グラウンド。

対戦相手は、ANAスーパー・スターズ

尚この試合は、西RC会員のバイオレッツ入会のテストも兼ねております。

かつて、津田投手と投げ合った片鱗を見ることが出来ます事を、バイオレッツ一同期待しております。

 祝 2月お誕生日おめでとうございます。

(5名)

中村(哲)君(3日) 刀禰君(12日)

森信君(12日) 上田君(17日)

教蓮君(23日)



● **スマイルボックス** SAA 前橋委員

😊 **森脇君** (自主申告)

本日の中国新聞をはじめ、ラジオ、TVで数多く取り上げられましたが、2月3日節分の日住吉神社では、イワシの頭を焼く煙で、鬼を退治し厄払いをする神事を行いました。みこさん4名が約1,000匹分のイワシの頭を焼き、もうもうと上がる煙で次々と押し寄せる鬼を追い払うというもの。派遣切りや新型インフルエンザなど世相を反映した鬼も登場し、それらの鬼が退治されるたび500人の参拝者から大きな拍手が沸き起こりました。恒例の神事『焼嗅がし』(やいかがし)の無事の終了をご報告し金一封、スマイルさせていただきます。(金一封)

😊 **木本君** (自主申告)

第65回国民体育大会冬季大会に1月26日から広島県選手団の総監督として釧路に行ってきました。選手共々寒い中頑張ってきました。(金一封)

😊 **香川(基)君**

2月4日広島経済レポートによりますと、株式会社 福屋では、5年前から外商に女性を登

用、順次増員し現在30代を中心に12名で、きめ細やかな営業センスを売りに、顧客サービスに取り組みられておられます。訪問先の大半は女性で『女性同士だから化粧品や日用品が頼みやすい』と好評。『まずはお客様のお好みが何か、を知る事から日々勉強。購入されて喜んでいただけた時はとても嬉しく、今後も重宝な移動百貨店として何でもご用命いただける存在でありたい』と担当者声です。厳しい時代を小さな創意工夫で地域ナンバー1の百貨店として更なるサービス向上をよろしくお願い致します。

😊 **吉田君**

広島経済レポートによりますと、ご子息の吉田大蔵社長が表紙を飾られました。4月からの広島商工会議所青年部の会長にご就任との事です。2004年度広島青年会議所理事長に続き、広島経済界の若手リーダーとしてご活躍です。快活で明るい吉田大蔵社長、素晴らしいリーダーシップを発揮される事を祈念しまして出宝をお願いします。

■ **卓 話**

**広島文化再発見**

—川とまつりの歴史—

**森脇 宗彦 会員**



現在広島市は国際平和文化都市を標榜している。広島は平和の聖地メッカとして世界に知られている。この世界的な都市としての知名度は高いが、昭和20年(1945)8月6日のアメリカによる世界初という原子爆弾の投下という悲劇に発する。

この原爆投下によって、広島歴史文化は破壊された。広島に限らず戦争は、歴史文化の断絶をまねく。それまでの広島文化が消滅したと云っていい。文化を伝承する人々が亡くなったことが大きい。

今を考えるのに歴史がある。広島文化の一つ「水の都」としての広島歴史をふりかえり広島文化を再発見してみたい。

広島街は毛利輝元の広島城築城からはじまる。広島は太田川のデルタの上に城下町として形成された。

江戸時代の文化を考える上で、川とのかかわりは見のがすことはできない。江戸時代にはこの広島は川との生活の場が近かった。その一端をたどってみると、実に広島の江戸文化は華開いていた。庶民の生活も生々としていた。

広島市に所蔵されている『江山一覧図』（文化5年・1808）には市民が街にくり出して、まつりを楽しむ様子がえがかれている。この図をよく見ると広島の豊かな文化が読みとれる。この絵は6月17日の宮島厳島神社の菅絃祭の前夜の広島市中の様子で猫屋橋（現在の本川橋）を中心にえがかれている。この橋には厳島神社の神紋の提灯が橋に取りつけられ、橋の付近には御供船が集結している。この絵では猫屋橋は平橋となっているが、実際は反橋となっており、川を船が行ききするのに通やすいためだった。

厳島神社の菅絃祭に随従する御供船のことは、元禄14年（1701）の菅絃船が漂流するという事故があったことによりその御供船が雨具を持ってつくようになった。油屋町「雨具御用船」に発するといわれる。この御供船は当初は限られた船だけであったが、塩屋町の「御用御供船」が加わり、次第に各町より御供船が参加するようになる。

参加は名誉であるとのこととされ、次第に装飾を競うようになった。その装飾については何度となく華美を戒める禁令が藩から出ているほどに栄えていた。嘉永5年（1852）には御供船の見物人が多くて京橋が落ちるといふ大事故もみられる。街人がまつりを楽しんだ証左でもある。

藩主が水主町付近の川に結集する御供船を見物している。安永6年（1777）には55艘もくりだした記録がある。それがのちに広島三大祭りの一つ住吉神社の広島菅絃祭となったともいわれる。

厳島菅絃祭の夜は、広島の街中でもまつりが行なわれている。『厳島図会』には誓願寺の様子がえがかれており、境内には厳島社が祀られ、夜は賑わったことが書かれ、広島市民の活気に満ちた文化豊かな広島があったことが発見できる。

広島には古いものがないといわれる。広島も原爆から65年が経過して新しい歴史が刻まれている。しかし、かつての広島の文化は風前の灯として伝えられているものもある。ここらでもう一度、広島の歴史、文化を再発見して、広島の活力をとりもどしたい。その一つのヒントが川の文化ではなかろうかと密かに考えている。

他から文化にたよるのではなく、“地場”ということをキーポイントに広島を活性化できるのではなかろうか……。文化の「地産地消」ということがこれからの課題と考えている。

詳しくは、拙論「厳島菅絃祭と広島」（「すみよし」平成18年8月号）、「住吉橋物語」（「すみよし」平成16年2月号）を参照されたい。

（平成22年2月4日）

## ■ロータリー情報

### 国際ロータリーにおける会員

あるロータリアンに対して、あなたは国際ロータリーに所属していますか、と尋ねたとすると、その人は困惑した表情でこう答えるでしょう。「ええ、もちろん私は国際ロータリーの会員です」と。しかしこの場合、この自信に満ちた会員の返答は、ロータリーの規則上から言えば間違いです。ロータリアンは国際ロータリーの会員ではないのです。

この明らかな矛盾の説明は簡単にできます。R Iの組織規定では、国際ロータリーにおける会員資格はロータリー・クラブに限定される、と記されています。32,000以上のロータリー・クラブが国際ロータリーと呼ばれる組織団体に所属しているのです。

ロータリークラブは、優れた人格と徳望があり、事業あるいは専門職の職業分類をもち、重役か管理職にあるという適切な資格を有する人々から構成されています。ロータリアンはクラブに所属しており、そしてそのクラブが国際ロータリーに所属しているのです。この理論的な区別は、たいていのロータリアンにとって明白でなかったり、よく知られていませんが、このために問題や混乱が起こることはありません。しかし、この区別によって、なぜR I理事会が個々のロータリアンではなくロータリー・クラブに対して期待事項を定め、特権を与えているのかが説明されます。

誰かが、あなたは国際ロータリーに所属していますか、と尋ねた場合、これに対する最も正確な答えは、「いいえ。私はロータリー・クラブに所属しています」となります。しかしながら、こうした違いを理解できる人々、あるいは実際にそうした違いを気にかける人は、あまりいないのかもしれない。

クリフォード L. ダクターマン著  
「ロータリーのいろは」より抜粋